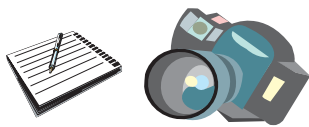


# カメラサポーターだより



## 彩り豊かな新花巻市の市章

今日の「カメラサポーター」は **幅下 佳子** さん

新花巻市が誕生してからもう半年が経ってしまいました。わたしが通勤時に通る朝日橋高木地区の北側河川敷に大きな花壇があります。サルビアやマリーゴールド、ペチュニアなど配色に併せて見事な花を咲かせていました。通るたびに気になっていたので、通るたびにみるとそれはなんと市章のマーク。隣にはラベンダーも咲き、ちょうど見ごろの時期を迎えています。

知人に訊ねたところ、高木の八重利見さんと地域の子どもたちが丹精込めて育てた花壇だそうです。温かい心が伝わるともすてきな花壇ですね。

## 夏休み！ちびっ子集まれ



「はっけよい！」。角突きあわせてカブトムシの大相撲。実は行事役が一番真剣ですね

7月9日から今シーズンの営業を開始した東和地域の昆虫生態観察施設「カブトムシふれあい童夢」。オープンからは1カ月を迎え、入場者数は約8000人を数えました。

昨年のこの時期に産卵されたカブトムシの卵は、順調に成育し、この夏元気に羽化。全国から訪れたちびっ子たちを楽しませています。自然とのふれあいにもルールがあります。生き物の一生を身近に感じること、人間としての成長にも大きく影響しますよ。ここを生の教育の場として活用してもらいたいですね」と町井、サイカチとカブトムシの里管理組合組合長の薄衣忠孝さん。同園は9月16日まで営業（していません。皆さんもカブトムシとのふれあいを通して、命の大切さを感じませんか。

※ふれあい体験料：大人200円(中学生以上)、子ども100円(小学生)

## 楽しみながらも真剣勝負



スティックボールは石鳥谷生まれのニューススポーツ。見る人も、プレーする人も楽しそうです

第23回石鳥谷地域高齢者スティックボール大会と、第25回石鳥谷地域高齢者ゲートボール大会は7月28日、石鳥谷地域の石鳥谷ふれあい運動公園で行われました。

両大会ともに、地元の高齢者クラブによる対抗戦で試合が行われました。選手の皆さんは練習時間でも、本番さながらの真剣な表情。一打一打の感触を確かめながら、ボールを打っていました。優勝を目指して各チームが繰り広げる白熱した試合に、応援団からは大きな声援が沸き上がり、会場は大いに盛り上がりました。

参加した皆さんは、爽やかな汗を流しながら、日ごろの運動不足を解消し、仲間たちとの交流も深めていました。

オープニングステージで朗読劇「十カ金の剛石」を披露する矢沢小学校の皆さん。みんなで賢治の世界を表現しました



## 夏本番！生誕祭開幕

8月1日、賢治生誕110年祭のオープニングセレモニーが童話村で開催されました。今年も宮沢賢治生誕110年の記念の年。花巻の夏の代表的なイベントとなった生誕祭も今年で10回目を迎えます。山本梨香子さん(矢沢小学校6年)の元氣いっばいな開会宣言により、約1カ月間にわたる生誕祭がスタートしました。

オープニングステージには、ハルモニニア少年少女合唱隊&女声合唱団バルタや、花巻農業高校鹿踊部の皆さんなどが登場。多彩に繰り上げられるステージが生誕祭の開幕を盛り上げました。

生誕祭は賢治の誕生日27日まで、イベント満載で開催されています。楽しみながら賢治の世界を堪能できる生誕祭。皆さんも遊びに行きませんか。

## 早池峰神社例大祭



神楽(しんがく)を舞いながらお旅所を目指す子どもたち。沿道からは大きな拍手が贈られました

早池峰神社例大祭は8月1日、大迫町岳地域で行われました。前日は、夏越祭の茅の輪くぐりが行われたほか、岳大償神楽の舞を奉納。早池峰神楽の両神楽が、同じ舞台で舞われるとあって、今年も多くのお客が訪れ、境内を埋め尽くしました。

例大祭では、早池峰神社から御輿を中心としたお通りが、岳集落を練り歩き、見物客を喜ばせました。また、神楽殿では、岳神楽の弟子神楽と岳大償神楽が夕方まで奉納され、県内外から訪れた皆さんは、心ゆくまで神楽を堪能し、華麗で勇壮な舞いに酔いしれていました。